

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科
修士課程 1 年制 入学試験

【 小論文 】
問題冊子

試験開始まで次の注意事項を熟読すること。

1. 試験開始の指示があるまで問題冊子は開かないこと。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて指定された解答用紙の所定欄に記入すること。
指定された解答用紙を使用していない場合は採点対象としない。
4. 解答用紙 3 枚すべての所定欄に受験番号・氏名を記入すること。
解答用紙に受験番号・氏名の記入がない場合は採点対象としない。
5. 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
6. 下書きには、別に配付の下書き用紙を使用すること。
7. 解答用紙のステープラーをはずす等の行為は認めない。
8. いかなる場合でも解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。

以上

2018 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科
修士課程 1 年制 入学試験問題

【 小論文 】

教育臨床分野で実践研究を進めるにあたり、心理学における実証的研究法や心理統計手法を用いることの意義、および、その限界について述べなさい。

(1,400 字以上 1,600 字以内)

